

国民スポーツ大会における県代表選手選考基準について

神奈川県水泳連盟 飛込委員会
委員長 坂井 弘靖

少年男子・少年女子・成年男子・成年女子については、3 m飛板飛込・高飛込の両種目に出場できる選手を選考基準とし、選考対象者とする。但し、日本スポーツ協会のトップアスリート枠に選出された選手については、選考対象者外とし、本大会の出場権を与える。その他の選手については、日本水泳連盟飛込委員会の国民スポーツ大会（飛込競技）予備エントリーシステムを経て、3 m飛板飛込・高飛込両種目の予備エントリーの本選を通過した後に、対象選手を選考し出場を決定する。

※その他の選手には、次の条件を設ける

1. 少年男子・女子においては、今後の神奈川の競技力向上と次世代の選手育成を踏まえ、試合経験を十分に積ませる必要性を考慮し、飛板飛込または高飛込の片方でも選考対象者とする。但し、入賞を前提として審議する。
2. 最終決定は、神奈川県水泳連盟の国民スポーツ大会選手選考会議にて、了承された選手が出場できることとする。

以上